

科目名称	日本語表現	学年学期	単位数	時間数
		第1学年 前期	1	30
担当教員	新井 恵	授業に関わる 実務経験	☐ 有 () ☒ 無	

【1】授業概要

実践的な学習活動を通じ、自らの考えを「ことば」で主体的・論理的に表現する能力を習得する。

【2】学習目標

1. 文章を論理的に理解することができる。
2. 自らの考えを「ことば」によって主体的・論理的に表現できる。
3. 実際の対人関係において、自らの「ことば」を実践的に使用することができる。

【3】第1看護学科ディプロマ・ポリシーとの関連性

- ☒ 1. 人間を理解し、倫理的な態度で看護を実践する力
- ☒ 2. あらゆる対象に応じた看護を実践する力
- ☐ 3. 地域の特性を看護に生かす力
- ☒ 4. 保健・医療・福祉システムにおける連携・協働できる力
- ☒ 5. 主体的に学び続ける力

【4】授業計画

	内容	主な授業形態
1	ガイダンス 日本語表現リテラシー(1)	講義
2	日本語表現リテラシー(2)	講義
3	松山と文学(1)	講義
4	自己紹介について	講義
5	敬語の使い方	講義
6	手紙・Eメールを書く(1) 松山と文学(2)	講義
7	手紙・Eメールを書く(2)	講義
8	伝言を受ける／する	講義
9	要約の理論と実践(1)	講義
10	要約の理論と実践(2) 情報の収集／分析／活用(1)	講義
11	要約の理論と実践(3) 情報の収集／分析／活用(2)	講義
12	情報の収集／分析／活用(3)	講義
13	レポート・論文を書く(1)	講義
14	レポート・論文を書く(2) まとめ	講義
15	試験・まとめ	

【5】評価方法

ミニレポート(60%)、試験結果(40%)の結果を総合し評価する。

【6】教科書

随時プリントとして配布する。

【7】参考書

講義中に適宜紹介・使用する。

【8】受講生へのメッセージ

進捗状況によってはシラバスを変更する場合がある。